

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 28 週（7 月 6 日～7 月 12 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4 人	類型 患者 2 人、無症状病原体保有者 2 人 血清型 O157 2 人、O26 2 人
四類感染症	E 型肝炎	2 人	推定感染地域 不明 2 人
	A 型肝炎	1 人	推定感染地域 国内
	レジオネラ症	11 人	病型 肺炎型 11 人
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人	病型 腸管アメーバ症
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2 人	菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 1 人、 <i>Serratia</i> sp. 1 人
	急性脳炎	3 人	病原体 エンテロウイルス 1 人、不明 2 人
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群 A 群
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 人	
	水痘（入院例）	1 人	病型 検査診断例
	梅毒	12 人	病型 早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 4 人、 無症状病原体保有者 5 人
	百日咳	5 人	年齢階級 1-4 歳 1 人、5-9 歳 1 人、 60 歳代 1 人、70 歳代 1 人、 80 歳代 1 人

〈定点把握疾患の患者情報〉

手足口病（9.06→14.78：図 1）の定点当たり報告数は、前週から更に大きく増加した。保健所別では、全 17 保健所管内中 16 保健所で前週の値を上回った。川口市（13.25→32.25）、鴻巣（8.29→22.14）、川越市（8.60→20.00）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1 歳の報告が全体の約 46%と最も多く、2 歳以下の報告が全体の約 81%となっている。ヘルパンギーナ（2.09→3.19：図 2）の定点当たり報告数は前週と比較して大きく増加した。保健所別では、南部（5.00→11.33）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1 歳及び 2 歳の報告が特に多く、全体の約 60%となっている。新型コロナウイルス感染症（0.58→0.70：図 3）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 4 人（前週 6 人）であった。急性呼吸器感染症（72.28→76.38：図 4）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 18 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、マイコプラズマ肺炎 6 人の報告があった。

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JIHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jihs.go.jp/>）で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 手足口病の定点当たり報告数の推移

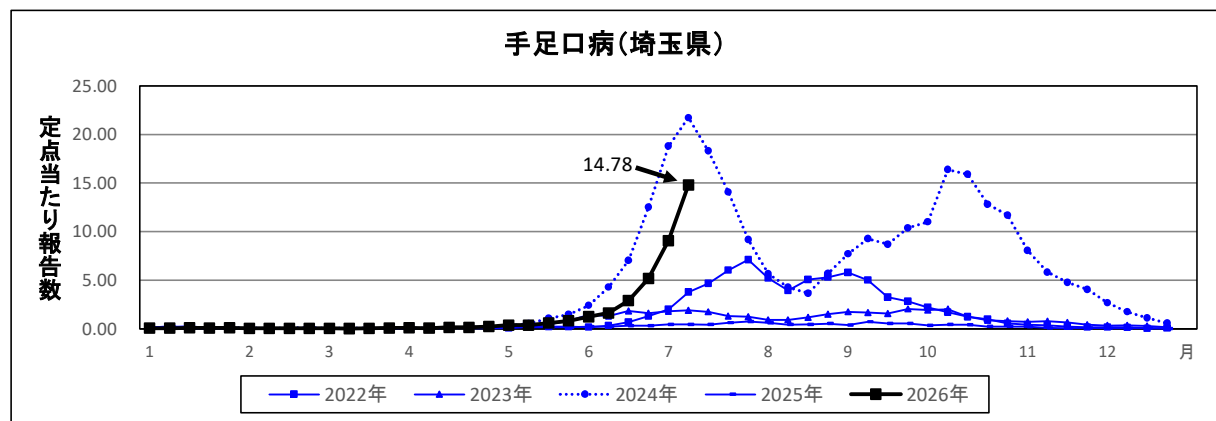


図2 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移

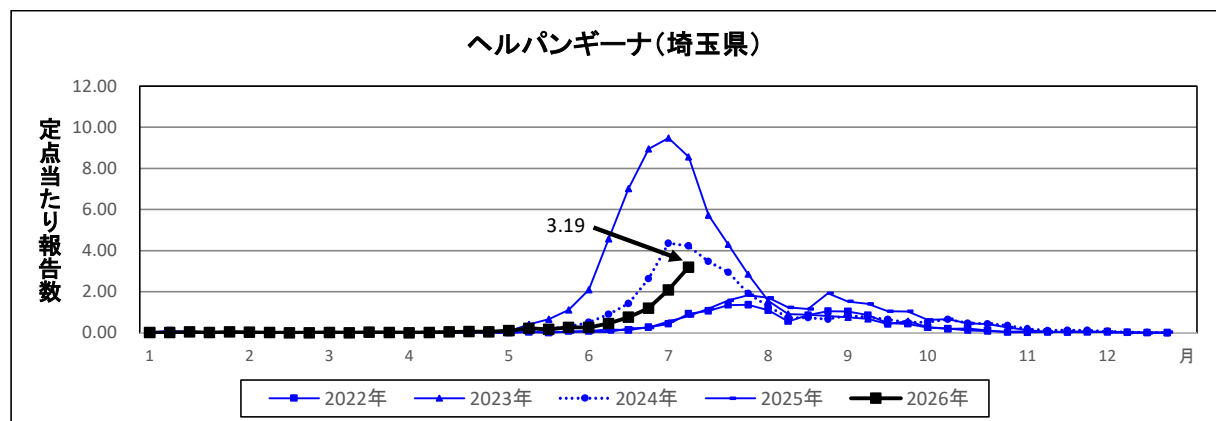


図3 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

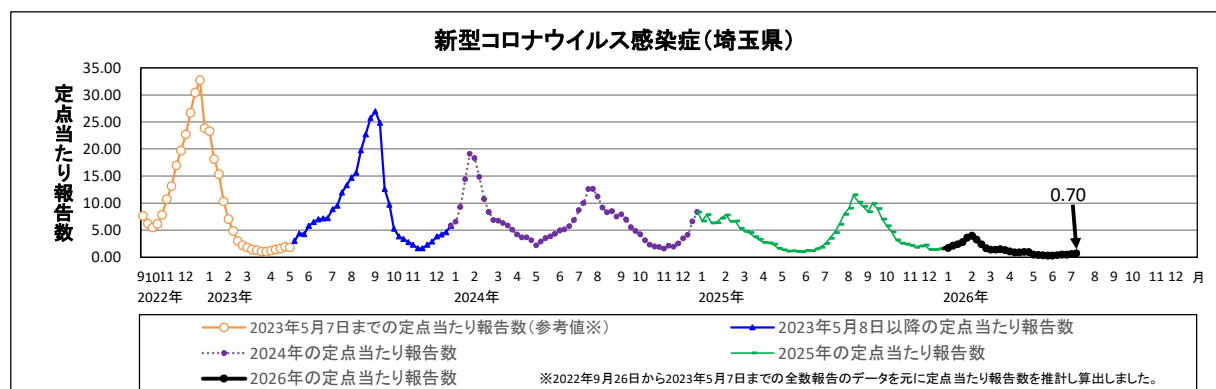
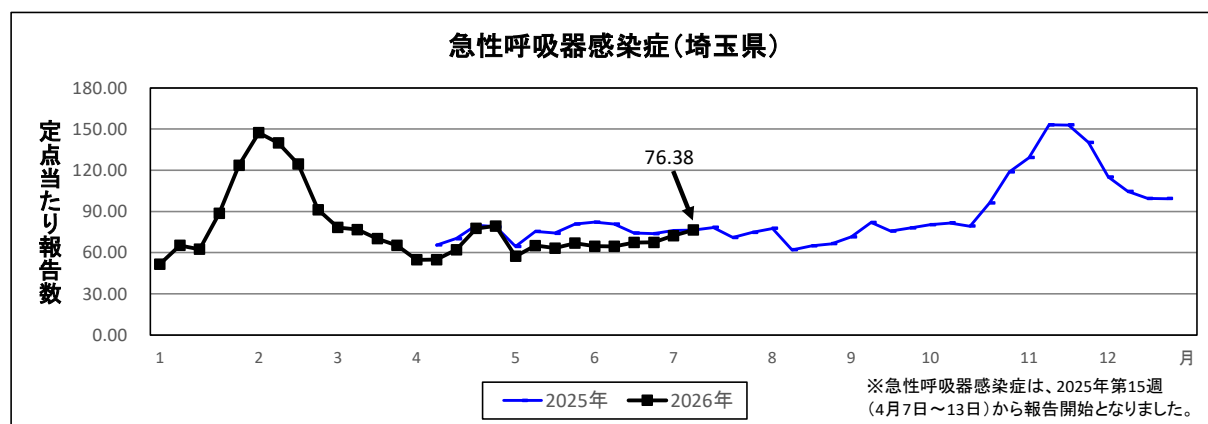


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第28週)

(2026年7月14日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	4	83			
四類感染症					
E型肝炎	2	45	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎	1	6	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	11	81
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	18	水痘(入院例に限る)	1	10
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		12	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	20	多剤耐性緑膿菌感染症		1
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	12	278
急性脳炎	3	35	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	33	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		21	百日咳	5	280
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	20	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症		66			

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(2026年6月分)

2026年6月の届出総数は、患者43人、無症状病原体保有者23人の計66人であった。前月と比べると患者数、無症状病原体保有者数はともに同水準であった。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに同水準であった。推定感染地域は国内37人、国外12人、不明17人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2025年6月～2026年6月)

		2025年*								2026年							
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計**	1月	2月	3月	4月	5月	6月	累計***	
総計		68	55	40	48	57	57	51	667	59	52	71	77	51	66	376	
年齢階級																	
	10歳未満	0	0	1	1	0	1	0	14	1	0	0	1	0	0	2	
	10歳代	0	1	1	0	0	2	2	11	1	1	2	4	0	2	10	
	20歳代	8	8	6	8	12	9	5	87	9	8	14	18	6	13	68	
	30歳代	6	5	2	1	5	5	6	48	5	5	3	5	7	11	36	
	40歳代	6	3	6	4	5	6	1	53	3	5	5	4	5	3	25	
	50歳代	8	4	4	7	7	5	5	77	10	8	9	7	6	9	49	
	60歳代	8	10	1	5	2	4	3	61	5	0	4	5	3	6	23	
	70歳代	14	7	2	9	10	9	10	109	8	6	10	13	6	9	52	
	80歳代	12	15	12	10	14	12	13	143	14	15	19	15	14	7	84	
	90歳以上	6	2	5	3	2	4	6	64	3	4	5	5	4	6	27	
性																	
	男	41	33	20	33	29	22	29	379	27	29	44	50	25	38	213	
	女	27	22	20	15	28	35	22	288	32	23	27	27	26	28	163	
類型																	
	患者	48	38	29	36	37	41	35	439	37	33	46	42	38	43	239	
	感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	疑似症患者	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	4	
	無症状病原体保有者	20	17	10	12	20	16	16	226	21	18	24	34	13	23	133	
病型																	
	肺結核	27	24	17	24	21	26	22	280	27	16	29	28	28	29	157	
	肺結核及びその他の結核	5	4	5	2	6	7	2	52	2	6	6	7	3	2	26	
	その他の結核	16	10	7	10	10	8	11	107	8	11	11	7	7	12	56	
	疑似症患者	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	4	
	無症状病原体保有者	20	17	10	12	20	16	16	226	21	18	24	34	13	23	133	
推定感染地域																	
	国内	40	31	18	24	29	34	29	364	31	28	37	45	23	37	201	
	国外	8	4	6	5	7	8	9	73	10	6	14	13	9	12	64	
	不明	20	20	16	19	21	15	13	230	18	18	20	19	19	17	111	

* : 2025年の届出数は暫定値

** : 2025年1月から12月までの累積届出数

*** : 2026年1月からの累積届出数

6月に診断された66人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計29人の報告があり、50歳以上が18人で約62%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2026年6月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保 有者	
総計	29	2	12	0	23	66
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	0	0
10歳代	2	0	0	0	0	2
20歳代	4	1	4	0	4	13
30歳代	4	0	3	0	4	11
40歳代	1	0	1	0	1	3
50歳代	5	0	1	0	3	9
60歳代	1	0	1	0	4	6
70歳代	3	0	2	0	4	9
80歳代	5	1	0	0	1	7
90歳以上	4	0	0	0	2	6

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報告患者数				保健所別				(2026年第28週				7月6日～7月12日)									
保健所		インフル エンザ #1	新型 コロナ ウイル ス感 染症	急性 呼吸 器感 染症	RS ウィ ルス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 #2	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 #3	感 染 性 胃 腸 炎 (ロ タ ウ ィ ル ス に 限 る)	イン フル エン ザ (入 院)	新 型 コ ロ ナ ウ ィ ル ス 感 染 症		
全 県	報 告 数	55	124	13,443	37	46	272	661	91	1,641	4	38	354	8	-	18	-	2	6	-	-	-	-	4	
	定 点 当 たり	0.31	0.70	76.38	0.33	0.41	2.45	5.95	0.82	14.78	0.04	0.34	3.19	0.07	-	0.42	-	0.17	0.50	-	-	-	-	0.33	
朝 霞	報 告 数	10	18	1,088	2	2	19	32	23	131	1	5	33	3	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	0.63	1.13	68.00	0.20	0.20	1.90	3.20	2.30	13.10	0.10	0.50	3.30	0.30	-	1.00	-	2.00	-	-	-	-	-	-	
鴻 巣	報 告 数	2	23	1,772	5	3	77	39	1	155	-	4	18	2	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定 点 当 たり	0.17	1.92	147.67	0.71	0.43	11.00	5.57	0.14	22.14	-	0.57	2.57	0.29	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報 告 数	-	-	432	-	-	6	61	3	28	1	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	-	-	108.00	-	-	2.00	20.33	1.00	9.33	0.33	-	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩 父	報 告 数	-	-	64	-	3	4	-	1	11	-	-	3	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	-	-	16.00	-	1.00	1.33	-	0.33	3.67	-	-	1.00	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報 告 数	-	1	64	-	-	1	-	1	10	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	-	0.25	16.00	-	-	0.33	-	0.33	3.33	-	-	1.33	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 谷	報 告 数	2	4	552	1	-	3	29	1	73	-	2	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	0.22	0.44	61.33	0.20	-	0.60	5.80	0.20	14.60	-	0.40	3.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加 須	報 告 数	-	3	68	-	1	2	1	1	17	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	
	定 点 当 たり	-	0.60	13.60	-	0.33	0.67	0.33	0.33	5.67	-	0.33	0.33	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
春 日 部	報 告 数	2	7	861	1	5	11	34	10	81	-	2	12	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定 点 当 たり	0.33	1.17	143.50	0.33	1.67	3.67	11.33	3.33	27.00	-	0.67	4.00	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報 告 数	2	13	1,175	6	6	24	34	13	41	-	-	19	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定 点 当 たり	0.22	1.44	130.56	1.20	1.20	4.80	6.80	2.60	8.20	-	-	3.80	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報 告 数	-	-	324	-	-	-	44	-	21	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	-	-	81.00	-	-	-	14.67	-	7.00	-	-	0.33	-	-	-	-	-	3.00	-	-	-	-	-	
草 加	報 告 数	7	19	532	5	2	14	45	3	116	-	-	19	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定 点 当 たり	0.64	1.73	48.36	0.71	0.29	2.00	6.43	0.43	16.57	-	-	2.71	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報 告 数	2	8	775	-	3	18	40	1	109	-	1	27	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	0.15	0.62	59.62	-	0.30	1.80	4.00	0.10	10.90	-	0.10	2.70	-	-	0.40	-	-	1.00	-	-	-	-	-	
南 部	報 告 数	1	3	386	2	-	18	37	-	71	1	1	34	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	定 点 当 たり	0.20	0.60	77.20	0.67	-	6.00	12.33	-	23.67	0.33	0.33	11.33	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	
川 越 市	報 告 数	-	1	857	1	8	16	20	11	100	-	6	19	-	-	2	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定 点 当 たり	-	0.11	95.22	0.20	1.60	3.20	4.00	2.20	20.00	-	1.20	3.80	-	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報 告 数	-	1	559	-	-	7	31	1	48	-	2	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	定 点 当 たり	-	0.13	69.88	-	-	1.40	6.20	0.20	9.60	-	0.40	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
川 口 市	報 告 数	2	6	997	8	2	12	88	4	258	1	2	77	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	定 点 当 たり	0.14	0.43	71.21	1.00	0.25	1.50	11.00	0.50	32.25	0.13	0.25	9.63	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
さいたま市	報 告 数	25	17	2,937	6	11	40	126	17	371	-	12	53	2	-	3	-	-	1	-	-	-	-	1	
	定 点 当 たり	0.58	0.40	68.30	0.21	0.39	1.43	4.50	0.61	13.25	-	0.43	1.89	0.07	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	1.00	
(- : 0.00)		#1 鳥インフルエンザを除く															#2 真菌性を含む			#3 オウム病を除く					
																	7月			14日					
																				13:15 集計					

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報 告 患 者 数				年 齢 別								(2026年第28週								7月6日～7月12日)			
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～			
インフルエンザ #1	55	-	-	1	2	2	2	-	3	3	3	4	8	3	8	4	5	3	3	1	-			
新型コロナウイルス感染症	124	2	1	4	5	4	8	3	5	2	8	7	22	6	6	9	8	9	3	9	3			
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～			
急性呼吸器感染症	13,443	1,086		6,015				2,682					1,098	335	410	456	371	375	245	203	167			
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～									
RSウイルス感染症	37	4	10	9	11	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-									
咽頭結膜熱	46	-	5	19	5	5	3	3	-	-	1	1	4	-	-									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	272	-	-	12	17	25	28	34	32	20	23	20	32	4	25									
感染性胃腸炎	661	7	51	107	67	48	45	51	48	37	39	33	95	8	25									
水痘	91	-	1	10	8	9	4	3	7	16	11	8	13	1	-									
手足口病	1,641	19	159	748	410	123	83	40	20	10	6	5	12	-	6									
伝染性紅斑	4	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-									
突発性発しん	38	1	8	19	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-									
ヘルパンギーナ	354	1	37	121	91	42	24	14	4	6	4	5	3	-	2									
流行性耳下腺炎	8	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	1	1	-	1									
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
流行性角結膜炎	18	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	3	8	1	1				
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～							
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
無菌性髄膜炎	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
マイコプラズマ肺炎	6	-	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
新型コロナウイルス感染症(入院)	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1							

※ 表中の数値は各定点からの報告数（-：0）

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第26週 (6月22日～6月28日)

令和8年7月15日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,739):インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.75)、秋田県(0.64)、大分県(0.38)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は14例と前週と同値であった。都道府県別では10都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(1例)、1～9歳(3例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(3例)、80歳以上(4例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第22週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は鹿児島県(9.19)、宮崎県(8.89)、愛媛県(6.37)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は115例と前週と比較して減少した。都道府県別では33都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(8例)、1～9歳(38例)、10代(5例)、20代(3例)、30代(5例)、40代(3例)、50代(4例)、60代(5例)、70代(18例)、80歳以上(26例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,726)定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は埼玉県(67.43)、群馬県(64.53)、愛媛県(63.66)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,257):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(4.17)、長崎県(1.87)、鹿児島県(1.87)、佐賀県(1.58)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は奈良県(1.71)、山形県(1.00)、鹿児島県(0.97)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(5.90)、山形県(5.08)、栃木県(4.52)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は石川県(8.79)、奈良県(7.42)、群馬県(7.36)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は京都府(0.92)、愛媛県(0.86)、佐賀県(0.83)である。手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は島根県(20.45)、大分県(10.94)、佐賀県(9.42)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(0.46)、徳島県(0.33)、岐阜県(0.26)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山口県(4.34)、島根県(3.18)、福岡県(2.83)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位2位は群馬県(0.12)、岐阜県(0.11)、静岡県(0.11)、岡山県(0.11)である。

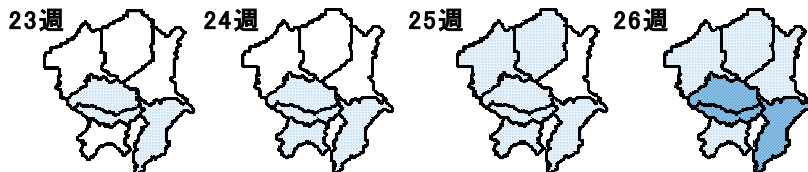
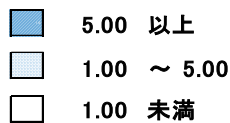
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は香川県(1.60)、青森県(1.00)、福井県(0.67)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。9都道府県から14例報告があり、年齢群別では0歳(3例)、1～4歳(3例)、5～9歳(5例)、10代(3例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年第26週(6月22日～6月28日):通巻第28巻第26号 より

<関東情報>

手足口病の定点当たり報告数は、東京都(6.30)、千葉県(6.26)、埼玉県(5.10)からの報告が多い。

手足口病



		2026年 26週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	310	115	3	-	-	13	35	23	41
	定点当たり	0.08	0.10	0.04	-	-	0.07	0.20	0.06	0.17
新型コロナウイルス感染症	報告数	4,044	397	53	22	13	75	123	67	44
	定点当たり	1.08	0.34	0.78	0.47	0.29	0.43	0.69	0.16	0.18
急性呼吸器感染症	報告数	176,883	65,003	3,362	2,879	2,904	11,733	9,813	20,431	13,881
	定点当たり	47.47	55.46	49.44	61.26	64.53	67.43	55.13	48.88	57.36
RSウイルス感染症	報告数	764	119	4	4	3	28	13	48	19
	定点当たり	0.34	0.17	0.11	0.15	0.12	0.26	0.12	0.18	0.13
咽頭結膜熱	報告数	1,220	391	25	1	18	72	44	141	90
	定点当たり	0.54	0.55	0.66	0.04	0.72	0.66	0.41	0.53	0.63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,076	1,552	125	122	67	350	296	382	210
	定点当たり	2.25	2.17	3.29	4.52	2.68	3.21	2.74	1.45	1.47
感染性胃腸炎	報告数	10,373	3,402	172	90	184	642	405	1,339	570
	定点当たり	4.60	4.76	4.53	3.33	7.36	5.89	3.75	5.07	3.99
水痘	報告数	949	353	20	17	5	88	44	104	75
	定点当たり	0.42	0.49	0.53	0.63	0.20	0.81	0.41	0.39	0.52
手足口病	報告数	10,396	3,718	47	54	64	556	676	1,664	657
	定点当たり	4.61	5.21	1.24	2.00	2.56	5.10	6.26	6.30	4.59
伝染性紅斑	報告数	135	32	1	-	2	13	4	5	7
	定点当たり	0.06	0.04	0.03	-	0.08	0.12	0.04	0.02	0.05
突発性発しん	報告数	759	264	16	10	18	33	41	98	48
	定点当たり	0.34	0.37	0.42	0.37	0.72	0.30	0.38	0.37	0.34
ヘルパンギーナ	報告数	2,592	885	18	15	23	130	106	409	184
	定点当たり	1.15	1.24	0.47	0.56	0.92	1.19	0.98	1.55	1.29
流行性耳下腺炎	報告数	119	39	1	-	3	9	5	8	13
	定点当たり	0.05	0.05	0.03	-	0.12	0.08	0.05	0.03	0.09
急性出血性結膜炎	報告数	4	3	-	-	-	2	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.05	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	308	107	19	10	5	18	8	15	32
	定点当たり	0.44	0.52	1.12	0.83	0.50	0.42	0.24	0.38	0.65
細菌性髄膜炎 #2	報告数	7	2	-	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	-	0.04	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	19	7	1	-	-	-	1	3	2
	定点当たり	0.04	0.08	0.08	-	-	-	0.11	0.12	0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数	108	23	5	-	5	5	3	2	3
	定点当たり	0.22	0.26	0.38	-	0.56	0.42	0.33	0.08	0.25
クラミジア肺炎 #3	報告数	4	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.08
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	14	3	1	-	-	1	-	1	-
	定点当たり	0.03	0.03	0.08	-	-	0.08	-	0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

感染症発生動向調査 2026年

- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第23週](#)

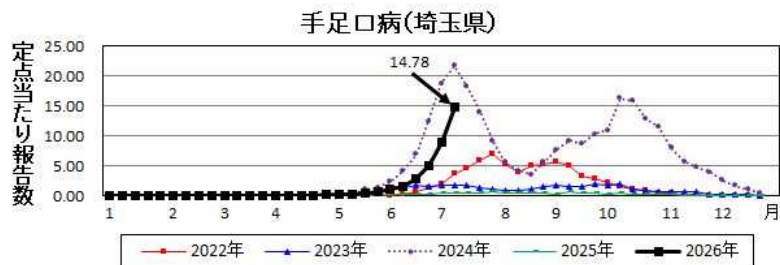
感染症の流行状況 2026年 第28週

2026年第28週（7月6日～7月12日）の要点

定点把握対象疾患（[手足口病](#)）

定点当たり報告数は、前週から更に大きく増加しました。

感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↑	★★★
新型コロナウイルス感染症	→	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	↑	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★	ヘルパンギーナ	↑	★★★
咽頭結膜熱（プール熱）	↓	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。
この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。
また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン